

010CR / 008CR / 005

ミニ油圧ショベル

FIGA



	010CR	008CR	005
機械質量	1,030kg	950kg	500kg
標準バケット容量	0.019m ³	0.016m ³	0.011m ³
エンジン定格出力	7.4kW (10.2PS)	7.4kW (10.2PS)	3.5kW (4.8PS)

キャタピラー

国土交通省超低騒音型建設機械 (010CR, 008CR)

手軽に使えて 仕事はパワフル。 スーパーミニショベル

ファイガ
FIGA

よりコンパクトで、より高い作業能力を。
限られたスペースでの作業ニーズに応じて生まれた
超ミニ油圧ショベル FIGA (ファイガ)。
狭い現場で発揮する使いやすさを、
乗って実感するスムーズな動きを、
この小さいボディに詰めこんでお届けします。



010CR

1,030kg
0.019m³
7.4kW (10.2PS)
Photo: ブレーカ配管付 (オプション)



008CR

950kg
0.016m³
7.4kW (10.2PS)
Photo: ブレーカ配管付 (オプション)

F *lexibility* ———— 多彩
自慢の作業力で、建築に、造園に、
農作業にと用途を広げます。

I *dea* ———— 独創
コンパクトにまとめられた車体デザインが
狭い現場でも自在の対応力を発揮します。

G *uard* ———— 信頼
狭い場所での作業も安心な、
機体損傷防止策を各所に採用しています。

A *chievement* ———— 適応
国土交通省の超低騒音基準値をクリア
街中や夜間工事でも安心です。

- 国土交通省超低騒音型建設機械 (010CR, 008CR)
- 陸内協*小型汎用ディーゼルエンジンの
排出ガス自主規制適合エンジン搭載
*日本陸用内燃機協会



※特定特殊自動車排出ガス基準
および国土交通省第3次基準値
排出ガス対策対象外



005

500kg
0.011m³
3.5kW (4.8PS)

FIGA [ファイガ]

FILIA + REGA ⇒ FIGA
ラテン語の「娘」 「レガ」 「ファイガ」
CAT油圧ショベル「REGA」のDNAを継承した
「娘」をイメージした造語です。

010CR / 008CR

機械質量1,030kg/950kg
パワフルコンパクトFIGA。

FIGA

*このページの写真はすべてブルーカ配管付 (オプション) です。



広い用途を
ゆとりでカバー

コンパクトボディでも作業はパワフル。
2トンドンプへの積み込みも可能です。

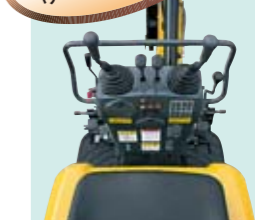
最大掘削高さ	3,055mm [010 CR]
	2,775mm [008 CR]
最大掘削深さ	1,800mm [010 CR]
	1,600mm [008 CR]
バケット掘削力	10.4kN (1.06tonf) [010 CR]
	9.8kN (1tonf) [008 CR]

一点吊り可能

機体を吊り上げての搬入が容易です。



操作が楽な
ゆったりスペース



スムーズな操作の**油圧パイロット式操作レバー**を採用しました。(010CR)

視界も足元も広い集中一体式コンソールです。

クッション性の高い**一体成形シート**を採用しました。



大型3気筒エンジン

クラス最大7.4kW (10.2PS)のパワーを誇る大型3気筒エンジンを搭載。しかも、陸内協*排出ガス自主規制に適合したクリーンなエンジンです。 *日本陸内燃機協会



レンタル用途にも便利。
コントロールボタンチェンジャ



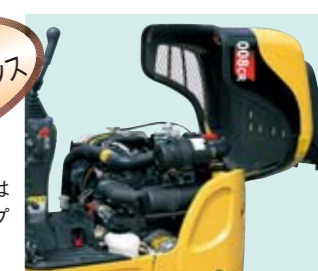
レバー1本で2つの操作パターンに切り替えられます。(010CR)



ロッドの付け換えで容易にパターン変更可能です。(008CR)

早く、簡単に、
クイックメンテナンス

エンジンフードはフルオープンタイプです。



ピン廻止めは工具不要の**リングピン式**です。



分割式ドーザホースでホース交換が容易です。



背面配置の
ブームシリンダ
交換が
容易な
ツース

ブームシリンダを背面に配置
ダンプベッセルとブームシリンダとの接触を気にせず積み込み作業ができます。また、岩などのかかえ込みも可能になりました。

後ろを気にせず
小旋回



後端旋回半径
500mm

5mm [010 CR]
70mm [008 CR]

門扉幅内で
進入OK!



旋回体コーナーを大型カウンタウェイトでガード。万一の機体損傷を防ぎます。



750mm [010 CR]

最小車体幅
700mm [008 CR]



油圧により容易に幅が変えられる**クローラのスライド式拡幅機構**を採用。収縮時には狭所進入が容易になり、拡幅時には高い安定性を確保します。

簡単操作で伸縮可能なクローラ & ブレード

750mm [010 CR]
700mm [008 CR]
990mm [010 CR]
860mm [008 CR]



最大オフセット量
435mm

ワイドオフセットで
壁ぎわも効率UP

壁ぎわやガードレールぎりぎりの側溝掘りも**ワイドなオフセット**で思いのままです。

旋回時のクローラからのみ出し量が010CRで5mm、008CRでも70mmの**後方超小旋回機**。500mmの後端旋回半径に加え、スイング時のフロント旋回半径もそれぞれ1,075mm(010CR)、1,065mm(008CR)と小さく、狭い場所でフル稼働します。

005

機械質量500kg 手軽なスモールFIGA。

FIGA



仕事がかどる
パワフルスモール

小さい機体に凝縮した作業性能。
作業範囲に、掘削力に、ワンサイズ
上をゆく掘削パワーで、仕事か
はかどります。

- 最大掘削高さ
2,245mm
- 最大掘削深さ
1,305mm
- バケット掘削力
7.45kN (760kgf)
- エンジン出力
3.5kW (4.8PS)



車体幅690mm
屋内進入もスムーズ

車体幅は690mm。
門扉はもちろん屋内にも
進入可能です。



自走で入れない場所も
1点吊りで容易に搬入
できます。

1.5m幅内で180° 旋回
狭い現場にピッタリ



バンパー兼用の
カウンタウェイト
で機体を守ります。



710mm
後端
旋回半径

780mm
フロント
最小旋回半径
(スイング時)

簡単な操作で
スムーズオペレーション



スイング
切替レバー

日常整備は
簡単に



- ゆったりしたフットスペースを確保した運転席です。
- スイング操作は切替式で旋回レバーと共用。**
長いレバーストロックで微操作が容易です。

- エンジン点検が容易なフルオープンタイプです。
- ブレードおよびスイングシリンダへの**給脂は2,000時間不要**です。
- ブームシリンダカバーの装着で万一の損傷からガードします。

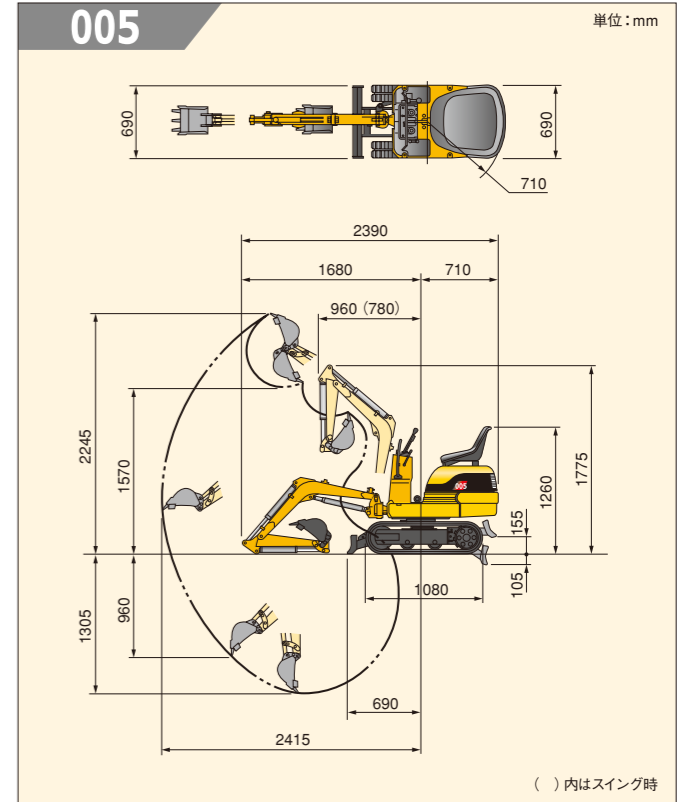
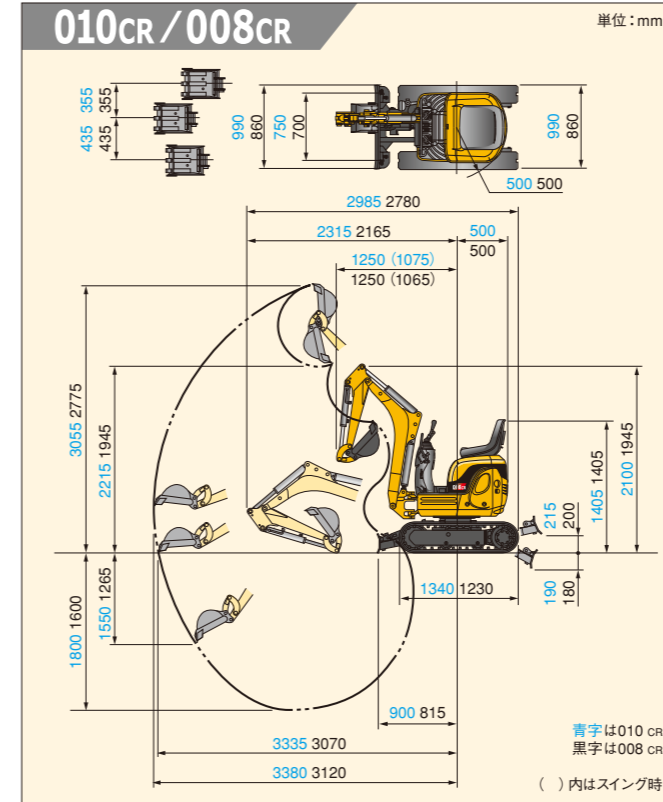
PTOポートを
標準装備



ハンドブレーカなどに使用できる**PTOポートと専用ペダルを標準装備**。
作業現場の油圧動力源として利用できます。

Specifications

■外形寸法および作業範囲



■仕様

	010 CR	008 CR	005
機械質量	kg 1,030	950	500
標準バケット容量(ツース)	m ³ 0.019 (着脱式)	0.016 (着脱式)	0.011 (溶接)
標準バケット幅	mm 368 (サイドカッタ含む) / 350 (サイドカッタ含まず)	318 (サイドカッタ含む) / 300 (サイドカッタ含まず)	318 (サイドカッタ含む) / 300 (サイドカッタ含まず)
最大掘削力 (バケット)	kN 10.4 (1,060kgf)	9.8 (1,000kgf)	7.45 (760kgf)
旋回速度	min ⁻¹ 8.3 (8.3rpm)	8.3 (8.3rpm)	7.5 (7.5rpm)
走行速度	km/h 4.0 (高速) / 2.0 (低速)	4.0 (高速) / 2.0 (低速)	1.4
登坂能力	度 30	30	30

エンジン

名称	クボタD722-E4-BH-5US ディーゼルエンジン	クボタD722-E4-BH-4US ディーゼルエンジン	クボタOC62-E3-D-BH ディーゼルエンジン
形式	4サイクル、水冷、直列3気筒	4サイクル、水冷、直列3気筒	液冷単気筒立形
定格出力/回転数	kW/min ⁻¹ 7.4 / 2,050 (10.2PS / 2,050rpm)	7.4 / 2,050 (10.2PS / 2,050rpm)	3.5 / 2,500 (4.8PS / 2,500rpm)

油圧機器

ポンプ形式	定容量歯車式×2	定容量歯車式×2	定容量歯車式×2
-------	----------	----------	----------

容量

燃料タンク(軽油)	ℓ 12	12	4.0
油圧作動油	ℓ タンク12.5	タンク12.5	タンク7.2

寸法

輸送時	全長	mm 2,985	2,780	2,390
全幅	mm	750 (収縮時) / 990 (拡幅時)	700 (収縮時) / 860 (拡幅時)	690
	全高	mm 1,405	1,405	1,260
最低地上高	mm 140	150	150	
後端旋回半径	mm 500	500	710	
クローラ全長	mm 1,340	1,230	1,080	
クローラ全幅	mm 750 (収縮時) / 990 (拡幅時)	700 (収縮時) / 860 (拡幅時)	690	
シュー幅	mm 180	180	150	

ブレード

幅×高さ	mm 990 (拡幅時) / 750 (収縮時) × 200	860 (拡幅時) / 700 (収縮時) × 200	690 × 175
最大上昇/下降量	mm 215 / 190	200 / 180	155 / 105

※単位は国際単位系によるSI単位表示です。また()内は従来の単位表示による参考値です。

■バケットバリエーション

010 CR 0.016m³ (300mm、着脱式/溶接)、0.019m³ (350mm、着脱式/溶接)、0.021m³ (380mm、溶接)

008 CR 0.016m³ (300mm、着脱式/溶接)、0.019m³ (350mm、着脱式/溶接) 005 0.008m³ (250mm、着脱式)

■オプション

010 CR ・ブレーカ配管 008 CR ・ブレーカ配管 固定脚仕様 (機械質量 910kg / クローラ全幅 820mm / 走行速度 2.0km/h)

FIGA

010CR / 008CR / 005

ミニ油圧ショベル

キャタピラー

本社 (代表) 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1 〒220-0012 TEL.045-682-3800
(HPアドレス) http://www.cat.com/ja_JP/

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

CATERPILLAR (キャタピラー) 及びCATはCaterpillar Inc.の登録商標です。
FIGAはキャタピラージャパン合同会社の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

お問い合わせ先

004595C2-08(JA)(1225)